

○地区福祉のまち推進センターとは

福祉のまち推進事業を進めるため、市民による自主的な福祉活動を行う組織として、おおむね連合町内会ごとに設置され、以下の活動をしています。

- ① **見守り・安否確認**
訪問や点灯・消灯の確認、声掛けなど。
- ② **軽易な日常生活支援**
ごみ出し、買い物、外出時の付き添い、除雪など。
- ③ **ふれあい交流事業**
閉じこもりがちな高齢者の外出を促し、生きがいの発見や健康を維持するための食事も、異世代交流など。
- ④ **広報・啓発活動**
地域住民に身近な福祉情報を提供し、福祉活動への参加を促すための広報誌発行など。

○福祉のまち推進事業の目的と基本目標

目的：市民が福祉活動に参加することにより、地域ぐるみで互いに支え合う環境を整え、誰もが安心して暮らせる地域社会をつくることです。

基本目標①：見守り活動・安否確認
孤独死や閉じこもりを防ぐため、みんなで気配り・目配りできる見守り体制づくりを進めます。

基本目標②：簡単な日常生活支援
地域での困りごとを把握して、解決できる仕組みをつくりまします。

山の手

福まち食事交流会



▲食事交流会の楽しいひととき

毎月第2・第4木曜日を定例開催日として、山の手会館などを会場に行っています。

福祉委員やボランティアの方々の協力を得て、地域の住民と触れ合う機会が少ない高齢者に食事を楽しんでもらっています。また、病気予防や介護支援の指導、認知症予防の講習なども併せて行っており、毎回45～50人が参加しています。

食事を通して交流の輪を広げるとともに、定期的な安否確認や生きがいづくりの場となっています。

詳細 山の手地区福祉のまち推進センター（山の手3-2）Tel642-0039

西野

介護予防すこやかクラブ



▲健康体操で楽しく介護予防

地域住民が、高齢になっても元気で生き生きと生活できるように、町内会などの協力を得て、介護予防の活動に取り組んでいます。その中心は「介護予防すこやかクラブ」。健康体操やレクリエーション、バス外出などの豊富なメニューをそろえており、年間延べ700人以上参加しています。

そのほか、見守り活動の実践として、町内会単位で高齢者の生活を支援するための「ふれあい訪問」にも積極的に取り組んでいます。

詳細 西野地区福祉のまち推進センター（西野6-3）Tel663-0360

発寒北

子どもから高齢者までの三世代交流会



▲折り紙コーナー

年1回、発寒東小学校体育館を会場に、地域の三世代交流会を行っています。

町内会、青少年育成会などの団体や、地域のボランティアの方々が、けん玉や積み木など、いろいろな遊びのコーナーを作って、お年寄りから子どもまで一緒に楽しんでもらう催しで、例年約200人が参加しています。

地域では、高齢者の見守りや介護予防などを進める一方で、子育て支援や住民交流の活動にも積極的に取り組んでいます。

詳細 発寒北地区福祉のまち推進センター（発寒12-4）Tel661-6770